

日本版ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会 第1回総会が開催されました

11月26日に「日本版ベスト・ツーリズム・ビレッジ連携協議会及びシンポジウム」が岐阜県白川村で開催され、この度村長が出席してきました。

国連世界観光機関（UN Tourism）による「ベスト・ツーリズム・ビレッジ(BTV)」は、持続可能な開発目標（SDGs）に沿って、観光を通じた自然・文化遺産の保全等により、持続可能な観光地域づくりに取り組む優良な地域を認定するプロジェクトで、2021年に開始しました。2024年9月現在、世界186地域がBTVネットワークに参加しており、日本では7地域（二セコ町、美山町、美瑛町、奥松島地区、白馬村、白川村、明日香村）がこれに含まれます。

この度、日本国内のBTVネットワーク参画地域の連携を図り、情報共有及び相互啓発を行うとともに、持続可能な取組の深化に資する活動を共に行うことにより、日本国内のBTVの観光の質及びブランド力の向上につなげるために、日本版BTV連携協議会を立ち上げることになりました。

第1回総会では、「日本版BTV連携協議会設置要綱」、「日本版BTV連携協議会行動理念」が承認され、行動理念の共同宣言がされました。今後、協議会はこの「行動理念」に基づいて、一致団結して取り組みを進めていきます。具体的には、文化的及び自然的資源を継承するとともに、地域社会に根差した価値観、製品、ライフスタイルを維持・促進し、経済、社会、環境のあらゆる側面において観光の持続可能性を追求し、地域の景観、知恵、生物・文化の多様性、産業を活かしつつ、観光をイノベーション、地域の発展、住民のウェルビーイングの原動力とすることを目指していき、BTVネットワーク参画地域が連携して活動することで、持続可能な観光をリードする存在としてブランド力の向上に努めてまいります。

※記事のご掲載にあたり、写真データが必要な場合はお申し付けください



白馬村キャラクター
Victoire
Cheval Blanc
Murao III

白馬村役場 観光課
課長 鈴木 広章
(担当) 係長 矢口 浩樹
電話：0261-85-0722 (直通)
0261-72-5000 (代表) 内線2203
FAX：0261-72-7001
E-mail：kanko@vill.hakuba.lg.jp